

②関空物流ニュービジネスモデル促進事業

	年度	モデル名	事業者名
1	H26	関空における「ハラル物流」構築	関空ハラル物流準備委員会
2	H26	関空を利用した「日本酒」の海外輸出促進支援事業	損害保険ジャパン日本興亜株式会社
3	H26	"Cool JAPAN"の輸出支援深化	郵船ロジスティクス株式会社
4	H26	「関空をオールジャパンの架け橋に」国内空港発！関空へ繋ぐ食・輸送基盤の構築にむけて	日本通運株式会社
5	H26	医薬品専用輸出梱包サービス「K-Medipac」	ワコン株式会社
6	H26	関空 医薬品輸送サービス案内 リフレッシュ工事	株式会社阪急阪神エクスプレス
7	H25	行って Cool ジャパン～日本文化の輸出支援	郵船ロジスティクス株式会社
8	H25	アジアの食輸出ハブ空港を目指す ALL KANSAI FOOD CHAIN 構想～関空発！食・輸出促進体制（プラットフォーム）の構築に向けて	日本通運株式会社
9	H25	関空発着貨物の複数温度帯保冷貨物国内配送サービス	株式会社阪急阪神エクスプレス
10	H25	関西国際空港を利用した再生医療製品の輸送ルートの確立	株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング
11	H25	KIX-Medica 用国内物流総合保険特約付き外航貨物海上保険	AIU 損害保険株式会社 西日本地域事業本部
12	H24	関西空港を利用した国産和牛輸出事業	エスフーズ株式会社
13	H24	『地産地翔』関西圏の"美味いもん"生鮮品を関空から	日本通運株式会社
14	H24	関空 Medica 利用の医薬品専用貨物保険	AIU 損害保険株式会社 西日本地域事業本部
15	H24	関西国際空港における医薬品物流の更なる高品質化の取り組み及び関空の利用促進	日航関西エアカーゴ・システム株式会社、株式会社 ANA Cargo (旧：ANA ロジスティクス株式会社)、CKTS 株式会社、スイスポートジャパン株式会社
16	H24	アジアでの輸送業者対象 KIX-Medica プロモーション	株式会社阪急阪神エクスプレス
17	H24	日本の通販商品を海外へ発送代行する事業	株式会社ナビバード
18	H24	関空を中継地とした医薬品輸送の検証	エーザイ株式会社
19	H23	中国向け鮮魚輸送モデルの本格事業化	株式会社 ANA Cargo (旧：ANA ロジスティクス株式会社)
20	H23	関西国際空港を利用した食品輸出货量の拡大	関空運輸株式会社、株式会社ひろ
21	H23	医薬品貨物専用保冷ドリーリの製作と運用	CKTS 株式会社
22	H23	アジアのハブ空港を目指す KIX GATEWAY 提案 (トランジット貨物の取扱拡大への取り組み)	日本通運株式会社
23	H22	中国向け「加工食品」輸出事業	アクロスジャパン株式会社
24	H22	中国向け鮮魚輸出モデルの開発事業	株式会社 ANA Cargo (旧：ANA ロジスティクス株式会社)
25	H22	アジア向け「農産物」輸出事業	関空運輸株式会社
26	H22	食料品輸出梱包の開発事業	ワコン株式会社
27	H22	リードタイム短縮型新商品の開発事業	株式会社南海エクスプレス
28	H21	"医薬品貨物"専用輸入共同上屋整備・運営	CKTS 株式会社
29	H21	関空を中継地とした「コールドチェーン」輸送のサービス向上	フェデラル エクスプレス
30	H21	スペースチャーター便（共同配送）	関空運輸株式会社
31	H21	関西空港発着クールチェーン輸送のブランド化推進	航空集配サービス株式会社
32	H21	関西空港を活用した、ドアツードア輸送サービスの調査・開発	株式会社ロジスティクス・サポート & パートナース
33	H21	関空発輸出貨物のトラック共同輸送の取り組み	三洋電機株式会社
34	H21	関西空港発着便の利用促進と関西空港の機能を有効に活用した航空輸送の取り組み	三洋電機株式会社
35	H21	「Project -J- (Sea & Air 輸送サービス)」	ユーフレイトジャパン株式会社

国際物流戦略チーム（概要）

関西経済連合会や国土交通省国際物流施策推進本部による提案を受け、全国に先駆けて平成 17 年度に関西に設置された組織。国際コンテナ戦略港湾「阪神港」や関西国際空港等の活用等を図りつつ、国際物流の効率化を通じた関西経済の活性化を目指し、産学官が一体となって各種方策に取り組んでいる。

産	学	官
関経連、商工会議所、船社・倉庫、陸運、空港・港湾運営事業者など	大学・研究機関等、経済・物流の学識経験者	財務局、税関、経済産業局、運輸局、地方整備局、航空局、関係府県市など

〈本部会合〉本部長：松本 正義 関経連会長

代表者（産）、学識者（学）、局長クラス（官）などにより構成。戦略に対する意思決定を行う。

〈幹事会〉座長：黒田 勝彦 神戸大学 名誉教授

実務担当部の代表者（産）、学識者（学）、部長クラス（官）などにより構成。戦略の検討を行う。

国際物流戦略チーム事務局

国土交通省 近畿地方整備局 港湾空港部	TEL (078) 391-3102
国土交通省 近畿運輸局 交通政策部	TEL (06) 6949-6410
国土交通省 大阪航空局 空港部	TEL (06) 6949-6209
公益社団法人 関西経済連合会 地域連携部	TEL (06) 6441-0107
ホームページ：http://www.pa.kkr.mlit.go.jp/kbutsuryu/top.html	

関西総合物流活性化モデル認定事業

～関西の産業発展と物流の機能強化につながる国際物流サービスの普及促進を支援します～

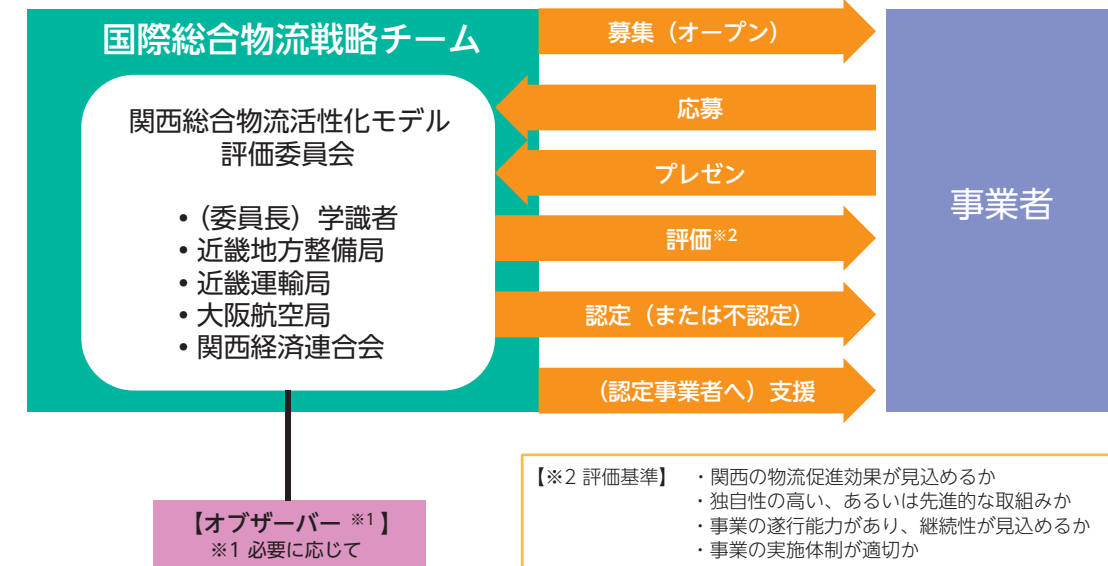
「関西総合物流活性化モデル認定事業」について

当認定事業は、関西の陸・海・空全ての分野での国際物流サービスを対象とし、産業界のニーズを的確に満たす独自性の高いビジネスモデルを認定して普及促進を支援することにより、関西の産業発展と物流の機能強化を図ることを目指しています。

国際物流戦略チームでは、これまで取り組んできた阪神港の利用促進を目指す「阪神港利用促進プロジェクト」と関西国際空港の利用促進を目指す「関空物流ニュービジネスモデル促進事業」を発展的に統合した認定事業を平成 27 年度に新たに創設しました。

【認定事業者への支援例】

- ・国際物流戦略チームのウェブサイトでの認定モデルの紹介
- ・国際物流戦略チーム構成員による広報協力（セミナーの開催等）
- ・認定事業者が実施する営業媒体等への認定事業の表記等



「阪神港利用促進プロジェクト」活性化セミナー開催実績

開催概要

「阪神港利用促進プロジェクト」で認定された事業について、西日本各地の荷主企業や物流事業関係者に幅広く周知するために開催。これまで 4 回開催し、約 420 名が参加。



平成 26 年 3 月
大阪市（約150名参加）

平成 26 年 6 月
福岡市（約90名参加）

平成 26 年 7 月
広島市（約120名参加）

平成 27 年 6 月
高松市（約60名参加）

～平成 28 年度 関西総合物流活性化モデル～

関西国際空港を活用した物流サービスの構築

日本通運株式会社

Tel : 06-6232-2310 大阪航空支店

モデル概要

- 24 時間運用、豊富なアジア路線を持つ関西国際空港を活用した物流サービスを構築
- A. 越境 EC 貨物の輸出サービス（主に中国路線向け）
- B. 緊急輸入貨物の 24 時間運用物流サービス（当面、アジア路線向け）

サービスの特長

- 特殊性／緊急性の高い貨物に特化した輸送サービスを提供
- A. 関東地区での経験値をもとに行う物流サービス／物流拠点の整備を軸として、西日本における越境 EC 物流の本拠地を構築
- B. 出荷国から一気通貫の物流サービスを提供することで、従来、関東に集約されていた西日本宛の貨物を関西国際空港に集約



姫路インランドコンテナデポ活用による物流効率化

株式会社ユニエツクス

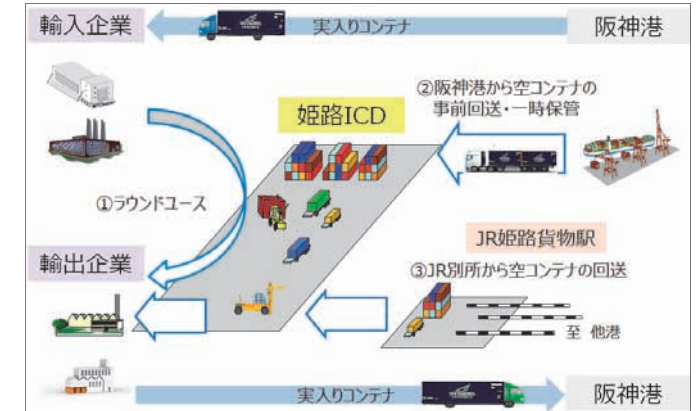
Tel : 078-392-6666 営業開発グループ

モデル概要

- 輸出企業が集積する姫路周辺エリアは、空コンテナの需要が輸入コンテナ数を大きく上回る状況。本事業は、姫路インランドコンテナデポ（ICD）を活用し、物流効率化によるコスト削減、渋滞や繁忙期の混雑に左右されない空コンテナ供給の安定化を目的として実施
- ①ラウンドユース（マッチング率の向上）促進
- ②空コンテナの事前回送、一時保管

サービスの特長

- 船社コンテナターミナルやバンプールでのオペレーション経験の活用
- 姫路エリアで初のインランドコンテナデポサービスの展開
- 姫路周辺地域の特性（午前中、神戸港から姫路向きの道路が混雑する等）にあわせた輸出空コンテナの安定供給



タイ、中国発関西経由 SEA & AIR サービス

株式会社阪急阪神エクスプレス

Tel : 075-681-3961 京都支店

モデル概要

- タイ、中国から直送で欧米に輸出される商品を、海上便にて大阪港まで輸送し、関西国際空港まで保税輸送にて横持ちの上、関西国際空港から航空便にて欧米に再輸出を手配するサービス

サービスの特長

- タイ、中国発欧米向けの長距離路線において、航空／海上の中間サービスとして荷主がとり得る選択肢の幅を広げることが可能

- 中国・タイ等船足が短い国からコンテナ船若しくはフェリーを利用し、大阪港に輸送。



- 大阪港到着後、一旦、コンテナより積卸を行い、トラックに積み替えた上で、関西空港へ保税にて転送。積戻し申告後、最終目的空港へ。



食肉販売支援事業「エムカン路線便」「エムカン牧場」

有限会社エム・カンパニー

Tel : 06-6684-6000 会社代表

モデル概要

- 弊社プラットホーム（物流センター）を中継地点として、阪神港に集約された輸入肉を小型車両で近畿一円 39 コースに共同配送する畜産物に絞り込んだ物流サービス（①エムカン路線便）
- ネットワーク（荷主 130 社の取引口座）を活かし、阪神港に集約された輸入肉の仕入れ、販売、加工のマッチング等を提供するサービス（②エムカン牧場）

サービスの特長

- 食肉に絞り込んだ物流サービスを提供することにより、畜産物にとって品質管理や荷扱い等の高いサービスを提供することが可能
- 顧客のお困り事（与信審査等）を弊社が受け皿となり、直接荷主（卸業者、加工会社等）130 社とマッチングさせるサービスを提供することが可能



～平成 27 年度 関西総合物流活性化モデル～

	モデル名	モデル概要	事業者名（連絡先 Tel）
1	養殖魚のフィレ加工、機能性包装、凍結、輸出事業	和歌山県新宮市に加工と海外輸出の拠点となる工場を設け、ブリをはじめとした国内養殖魚をフィレ等に加工し、アメリカなどの海外に輸出する事業	株式会社食縁 (0735-31-5042 製造部)
2	欧州（EU）発 大阪・神戸港向け海上定温湿載輸送サービス	新たに阪神港向けに海上定温湿載輸送を設定することで、従来、航空便やリーファーコンテナを単独で使用していた飲料・食品輸入企業に対して、効率的なサービスを提供	株式会社阪急阪神エクスプレス (06-6539-1670 営業二課)
3	阪神港と新門司港を結ぶフェリー事業	近年のモーダルシフト等の需要の高まりを踏まえ、2015 年秋に、従来船から省エネ効果が高く輸送力を増強した 2 隻の大型新造船を大阪南港～北九州・新門司港間に新たに投入	株式会社名門大洋フェリー (06-6449-7158 企画営業部)
4	青果物鮮度保持技術“MAXTEND”を使用した、阪神港からの農産品輸出促進事業	阪神港から海上コンテナ C A 技術である“MAXTEND”を使用し、農産品の鮮度保持輸送サービスを開始	郵船ロジスティクス株式会社 (06-6233-6209 開発課)
5	西日本内陸コンテナターミナル（ICT）活用によるコンテナラウンドユース事業	内陸コンテナターミナル（ICT）を活用し、効率的に海上コンテナの往復利用（ラウンドユース）を行うことで、物流の効率化及び二酸化炭素の排出量削減を図る取組みを推進	ケービーエスコボタ株式会社 (072-805-3080 海外 G 西日本チーム)

（参考）これまでの認定モデルのご紹介 （「阪神港利用促進プロジェクト」及び「関空物流ニュービジネスモデル促進事業」）

①阪神港利用促進プロジェクト

	年度	モデル名	事業者名
1	H26	アシストスーツ（荷役支援機器）を利用した港湾荷役作業	株式会社辰巳商會
2	H26	神戸⇄高松・小豆島間のカーフェリーを利用した外貿コンテナ一貫輸送事業	ジャンボフェリー株式会社
3	H26	神戸⇄宮崎を結ぶ定期フェリー便による貨物輸送事業	宮崎カーフェリー株式会社
4	H26	阪神港と新門司港を結ぶフェリー事業	阪九フェリー株式会社
5	H25	阪神港～瀬戸内／九州 内航フィーダー機能強化事業	西日本内航フィーダー合同会社
6	H25	阪神港と瀬戸内・九州諸港を結ぶ内航コンテナフィーダー事業	鈴与海運株式会社
7	H25	阪神港⇄九州・瀬戸内 母船フィーダー運航事業	Orient Overseas Container Line Ltd Japan Branch
8	H25	ISO規格海上コンテナによる次世代型の「国内海上コンテナ輸送網」構築プロジェクト	井本商運株式会社
9	H25	夢洲物流センターの新設	横浜冷凍株式会社
10	H25	国内物流総合保険特約付き外航貨物海上保険	AIU 損害保険株式会社 西日本地域事業本部